

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

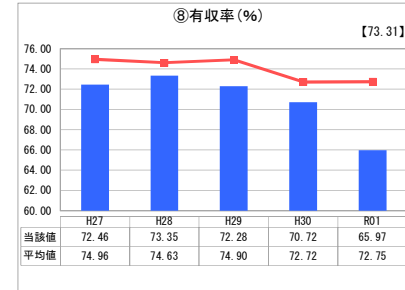
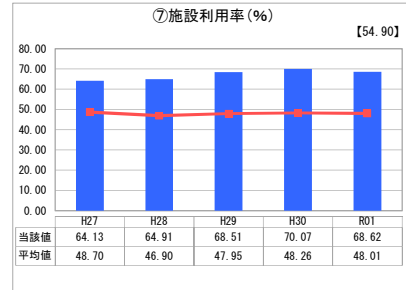
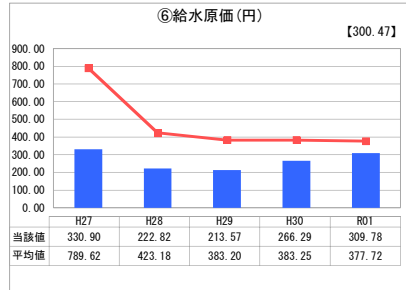
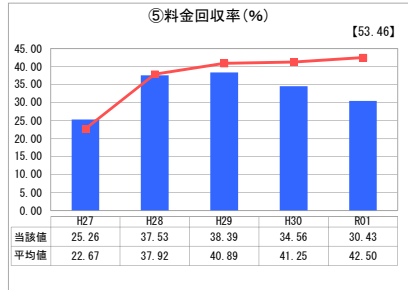
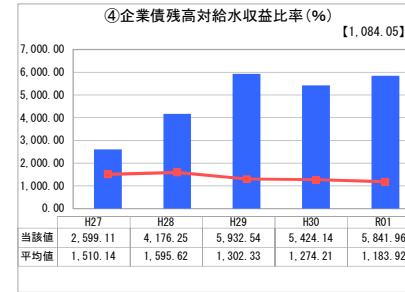
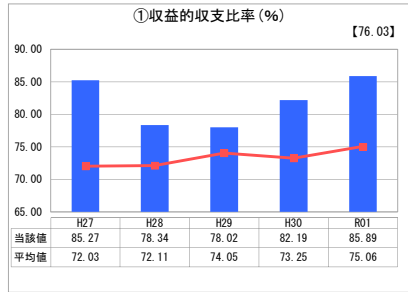
高知県 越知町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	15.53	1,375	

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
5,539	111.95	49.48
現在給水人口(人)	給水区域面積(km <sup>2</sup> )	給水人口密度(人/km <sup>2</sup> )
849	1.31	648.09

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
[ ]	令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

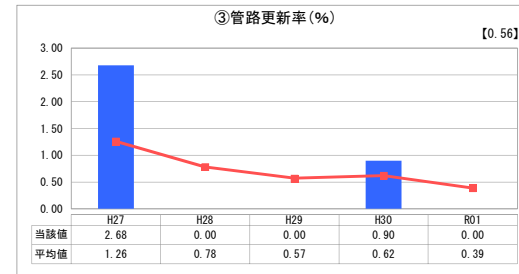
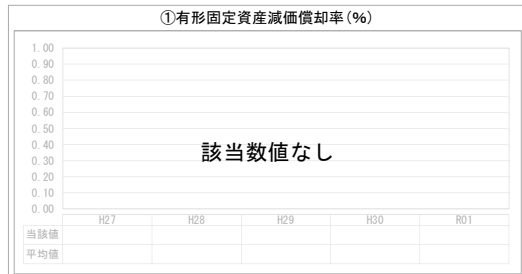
①類似団体と比較すると良好であるが、一般会計からの繰入金に頼らざるを得ない状態である。  
 ②継続的に施設の整備に着手し、借入を行ったため割合が上昇している。  
 ③類似団体と比べ低い水準となったが、給水に係る費用を給水収益で賄うことができず、収入不足を一般会計からの繰入金に頼っている状態である。  
 ④有収水量1m<sup>3</sup>あたりの給水原価は類似団体よりも低く抑えられており、費用効果は良いといえる。  
 ⑤類似団体と大きな差はなく、施設規模は適切であると考えられる。  
 ⑥漏水事故等の影響により有収率が低い状況が続いている。

⑦効率性は良好であるといえるが、健全性については一般会計からの補填なしでは運営できない厳しい状態である。なお、本町の簡易水道事業会計は令和2年度より法適用化し、上水道事業と統合となる。

### 2. 老朽化の状況について

老朽管の更新を行っていない状況が続いている。老朽化が進み漏水が発生している地域もあるため、計画的に施設更新を実施していく必要がある。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

類似団体と比べると全体的に数値は良好であるといえる。しかし経営の健全性は一般会計からの補填によって保たれており、事業収益のみでは運営できないのが実情である。  
 令和2年度より上水道事業と統合し、法適用化となるが、財政状況は楽観視できる状態ではなく、引き続き一般会計の支えも必要になると思われる。国・地方の財政は今後も厳しさを増すことが予想され一般会計負担の更なる拡大には限界があるため、事業統合によるメリットを活かしながら持続可能な運営体制を構築していく必要がある。